

本文批評（ほんもんひひょう）とは、ある文書の現存する写本から、理論的に可能な限り、その文書の元来の形（英語: **Archetype**）の再構成を目指す作業のこと。本文批評は本文批判、正文批判（正文批評）、テキスト批判（テキスト批評）、下等批判（下等批評）とも呼ばれます。

たとえば、新約聖書の場合、2015年8月現在、5,700件もの写本があり、大半は新約聖書の一部で、成立年代も2世紀から18世紀にわたっています。これらの膨大な資料から「約500年に亘る学問的営為の成果としての手続きによって、最も自筆本に近いと見なされる本文」の再構成を目指すものです。（「新約聖書解釈の手引き」より抜粋）

参考文献：

- Wikipedia：[「本文批評」](#)最終更新 2015年6月1日
- 「新約聖書解釈の手引き」日本キリスト教団出版局